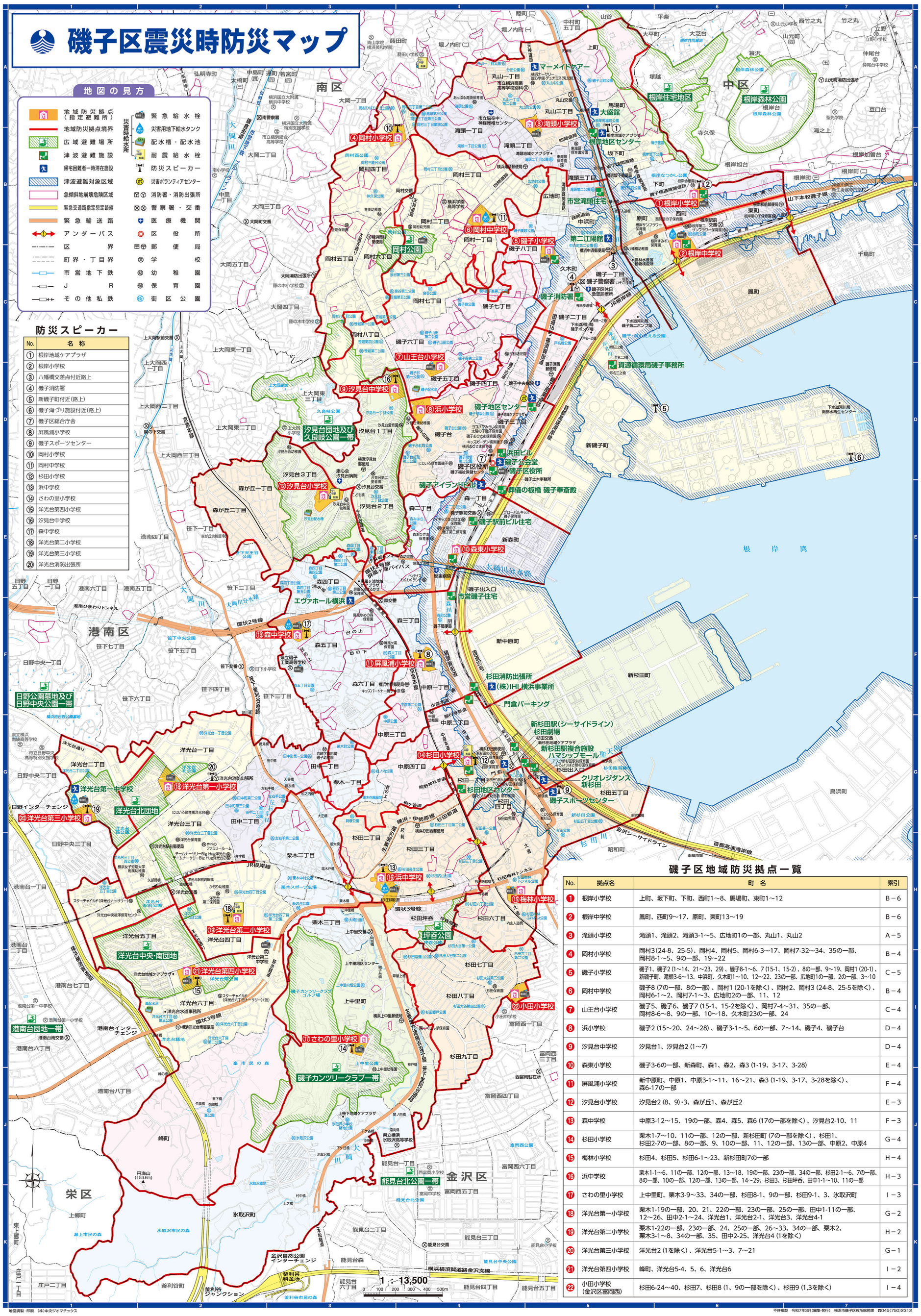
磯子区震災時防災マップ



防災スピーカー

No.	名称
①	根岸地域ケアプラザ
②	根岸小学校
③	八幡橋交差点付近路上
④	磯子消防署
⑤	新磯子町付近（路上）
⑥	磯子海づり施設付近（路上）
⑦	磯子区総合庁舎
⑧	屏風浦小学校
⑨	磯子スポーツセンター
⑩	岡村小学校
⑪	岡村中学校
⑫	杉田小学校
⑬	浜中学校
⑭	さわの里小学校
⑮	洋光台第四小学校
⑯	汐見台中学校
⑰	森中学校
⑱	洋光台第二小学校
⑲	洋光台第三小学校
⑳	洋光台消防出張所

磯子区地域防災拠点一覧

No.	拠点名	町名	索引
❶	根岸小学校	上町、坂下町、下町、西町1～8、馬場町、東町1～12	B－6
❷	根岸中学校	鳳町、西町9～17、原町、東町13～19	B－6
❸	滝頭小学校	滝頭1、滝頭2、滝頭3-1～5、広地町1の一部、丸山1、丸山2	A－5
❹	岡村小学校	岡村3（24-8、25-5）、岡村4、岡村5、岡村6-3～17、岡村7-32～34、35の一部、岡村8-1～5、9の一部、19～22	B－4
❺	磯子小学校	磯子1、磯子2（1～14、21～23、29）、磯子8-1～6、7（15-1、15-2）、8の一部、9～19、岡村1（20-1）、新磯子町、滝頭3-6～13、中浜町、久木町1～10、12～22、23の一部、広地町1の一部、2の一部、3～10	C－5
❻	岡村中学校	磯子8（7の一部、8の一部）、岡村1（20-1を除く）、岡村2、岡村3（24-8、25-5を除く）、岡村6-1～2、岡村7-1～3、広地町2の一部、11、12	B－4
❼	山王台小学校	磯子5、磯子6、磯子7（15-1、15-2を除く）、岡村7-4～31、35の一部、岡村8-6～8、9の一部、10～18、久木町23の一部、24	C－4
❽	浜小学校	磯子2（15～20、24～28）、磯子3-1～5、6の一部、7～14、磯子4、磯子台	D－4
❾	汐見台中学校	汐見台1、汐見台2（1～7）	D－4
❿	森東小学校	磯子3-6の一部、新森町、森1、森2、森3（1-19、3-17、3-28）	E－4
⓫	屏風浦小学校	新中原町、中原1、中原3-1～11、16～21、森3（1-19、3-17、3-28を除く）、森6-17の一部	F－4
⓬	汐見台小学校	汐見台2（8、9）・3、森が丘1、森が丘2	E－3
⓭	森中学校	中原3-12～15、19の一部、森4、森5、森6（17の一部を除く）、汐見台2-10、11	F－3
⓮	杉田小学校	栗木1-7～10、11の一部、12の一部、新杉田町（7の一部を除く）、杉田1、杉田2-7の一部、8の一部、9、10の一部、11、12の一部、13の一部、中原2、中原4	G－4
⓯	梅林小学校	杉田4、杉田5、杉田6-1～23、新杉田町7の一部	H－4
⓰	浜中学校	栗木1-1～6、11の一部、12の一部、13～18、19の一部、23の一部、34の一部、杉田2-1～6、7の一部、8の一部、10の一部、12の一部、13の一部、14～29、杉田3、杉田坪呑、田中1-1～10、11の一部	H－3
⓱	さわの里小学校	上中里町、栗木3-9～33、34の一部、杉田8-1、9の一部、杉田9-1、3、氷取沢町	I－3
⓲	洋光台第一小学校	栗木1-19の一部、20、21、22の一部、23の一部、25の一部、田中1-11の一部、12～26、田中2-1～24、洋光台1、洋光台2-1、洋光台3、洋光台4-1	G－2
⓳	洋光台第二小学校	栗木1-22の一部、23の一部、24、25の一部、26～33、34の一部、栗木2、栗木3-1～8、34の一部、35、田中2-25、洋光台4（1を除く）	H－2
⓴	洋光台第三小学校	洋光台2（1を除く）、洋光台5-1～3、7～21	G－1
㉑	洋光台第四小学校	峰町、洋光台5-4、5、6、洋光台6	I－2
㉒	小田小学校（金沢区富岡西）	杉田6-24～40、杉田7、杉田8（1、9の一部を除く）、杉田9（1,3を除く）	I－4

地図調製・印刷　（株）中央ジオマチックス
不許複製　令和7年3月（編集・発行）　横浜市磯子区役所総務課　☎045(750)2312

地震への備え

家族と話し合っていますか？

- 災害時に、家族間でどのように連絡をとるか決めておきましょう。
- 災害時に、避難する場所や集合する場所を決めておきましょう。

家族で話し合い、いざというときの避難場所を記入し、みんなが分かるところに保管しましょう

いっとき避難場所は

広域避難場所は

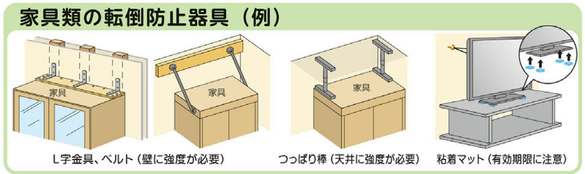
地域防災拠点は

離ればなれになったときの集合場所は

家の安全対策

- 大きな地震が発生した時、家具が倒れたり物が散乱したりします。家具を固定したり、配置を工夫したりしましょう。
- 家具転倒防止器具の一例として、L字金具やつっぱり棒、粘着マットなどがあります。
- 重いものは棚の下に入れるなどし、高いところに置かないようにしましょう。

家具類の転倒防止器具（例）



L字金具、ベルト（壁に強度が必要）　つっぱり棒（天井に強度が必要）　粘着マット（有効期限に注意）

防災用品の準備

備蓄品や非常持出品を準備していますか？

- 災害発生直後は、食料や日用品の購入が難しくなります。家族構成を考えて、必要な備蓄をしておきましょう。
  また、すぐ取り出せるところに非常持出品を準備しておきましょう。
- 備蓄する量の目安は **最低3日分（できれば1週間分）** です。
- 家族構成や生活スタイルにあわせて、食料や日用品を少し多く買い備えて、備えたものを順番に使いながら新たに買い足していく循環型備蓄（**ローリングストック**）という考え方もあります。

備蓄品

- □ **飲料水**
  1人3日分で9ℓが目安です。
  （例）3人家族の場合
  3人×9ℓ＝27ℓ
- □ **食料品**
  クラッカーなど調理せずに食べられるもの、缶詰（缶切りが不要なもの）など
  ※食物アレルギーのある方は、自分に適したものを備蓄するようにしましょう。
- □ **トイレパック**
  1日あたりの平均排泄回数は5回といわれています。1人3日分で15個程度が目安です。
  家庭のトイレなどに設置して使用する「凝固剤」と、「処理袋」のセットです。ホームセンターなどで購入できます。

非常持出品

- □ **懐中電灯・ランタン**
  予備電池も用意しましょう。
- □ **携帯ラジオ**
  AM、FM両方聞けるものを用意し、予備電池は多めに用意しましょう。
- □ **貴重品**
  現金、預貯金通帳、印鑑、健康保険証
- □ **その他**
  紙皿、紙コップ、救急医薬品（ばんそうこうなど）、常用薬、お薬手帳、モバイルバッテリー、ウェットティッシュ、生理用品、ビニール袋、タオル、歯磨用品、軍手、食品用ラップ、ホイッスル、ヘルメット、厚底の運動靴

こんな家庭にはこんな非常持出品も!!

- □ **乳幼児のいる家庭で用意するもの**
  ミルク（液体ミルク）、ほ乳びん、離乳食、スプーン、おむつ、おしりふき、着替え、ベビー毛布、おんぶひも、乳幼児のおもちゃ
- □ **要介護者のいる家庭で用意するもの**
  着替え、おむつ、障害者手帳、補助具等の予備、介護食
- □ **妊婦のいる家庭で用意するもの**
  さらし、脱脂綿、母子手帳、新生児用品

避難ルートや連絡方法の確認

いざというときに、安全に避難できるよう、いっとき避難場所や地域防災拠点への安全な避難ルートを確認しておきましょう。
また、家族が離れ離れになったときの連絡方法や集合場所などについても決めておきましょう。

地震が起きたら

地震3原則

❶ その場にあった身の安全
まずは身の安全を図り、揺れがおさまるまで様子を見ましょう！

❷ すばやく火の始末
火を使っているときは、揺れがおさまってからあわてずに火の始末をしましょう！
出火したときは落ち着いて消火しましょう。

❸ となり近所の助け合い
確かめ合おう！わが家の安全。となりの安否。
となり近所の協力は大きな力になります。

地震発生

自宅

在宅避難
自宅建物が火災や倒壊の危険がないときは、あえて避難の必要はありません。
（状況に応じてください）

被害状況や安否情報を確認・報告

自宅に被害がない場合

物資や情報を得たい場合

いっとき避難場所

近所の公園・空き地など
身の安全を確保するために一時的に避難する場所です。
地域防災拠点や広域避難場所へ避難する前に様子を見たり、避難するために集まる場所です。
家族や自治会、町内会等で近所の安全な場所を事前に決めておきます。

自宅に被害があって戻れない場合

地域防災拠点

市内1箇所でも、震度5強以上の地震を観測した場合に開設します。
自宅で生活ができない人が避難生活を送る場所です。あらかじめ市立学校等から指定しています。
避難者が一時的に生活するための最低限の食糧・水や救助活動に必要な資機材を備蓄するとともに、安否情報・被害情報・救援物資情報を入手したりする場所です。
在宅被災者も物資や情報が得られます。
（受付にて「被災者カード」で登録）

地域防災拠点等からの情報に応じて、区で調整

大きな火災が多発し、火が燃え広がっている場合

福祉避難所

高齢者や障害者などのうち、避難生活で特別な配慮が必要である人のための二次的避難所です。

広域避難場所

大火災時に避難する場所
地震による大規模な火災による熱や煙から生命・身体を守るために、一時的に避難する場所です。

避難施設一覧

津波避難施設一覧表（磯子区）

令和4年3月現在

公共・指定管理施設

番号	施設名	所在地	位置	番号	施設名	所在地	位置
1	磯子区役所	磯子3-5-1	D-4	9	杉田地区センター	杉田1-17-1	G-4
2	磯子小学校	久木町11-1	C-5	10	根岸小学校	西町2-46	B-6
3	磯子消防署	磯子2-1-3	C-5	11	根岸中学校	西町17-13	B-5
4	磯子地区センター	磯子3-1-41	D-5	12	森東小学校	森1-4	E-4
5	市営磯子住宅	森3-1	E-4	13	杉田消防出張所	中原1-1-9	F-4
6	市営滝頭住宅	滝頭3-8	B-5	14	根岸地区センター	馬場町1-42	B-5
7	新杉田複合施設	新杉田町8-7	G-5	15	資源循環局磯子事務所	新磯子町6	C-5
8	杉田小学校	杉田1-8-1	G-4				

民間施設

番号	施設名	所在地	位置	番号	施設名	所在地	位置
1	葬儀の板橋 磯子奉斎殿	磯子3-14-50	E-4	4	磯子駅前ビル住宅	森1-6-23	E-4
2	浜田ビル	磯子3-4-23	D-4	5	門倉パーキング	中原2-1-25	G-5
3	新杉田駅（シーサイドライン）	新杉田町8-1	G-4	6	ハマシップモール	新杉田町8-8	F-4

帰宅困難者一時滞在施設一覧表（磯子区）

令和4年11月現在

公共・指定管理施設

番号	駅	施設名	所在地	位置
1	洋光台駅	洋光台第一中学校	洋光台2-5-1	G-1
2	根岸駅	根岸地区センター	馬場町1-42	A-5
3	磯子駅	磯子地区センター	磯子3-1-41	D-5
4	新杉田駅・京急杉田駅	磯子スポーツセンター	杉田5-32-25	G-5
5	新杉田駅・京急杉田駅	杉田劇場	杉田1-1-1	G-4
6	磯子駅	磯子公会堂	磯子3-5-1	D-4

民間施設

番号	駅	施設名	所在地	位置
1	屏風浦駅	エヴァーホール横浜	森4-8-6	E-3
2	根岸駅	大盛館	上町5-13	A-5
3	根岸駅	第二江陽館	中浜町4-16	B-5
4	吉野町駅	マーメイドケアー	丸山1-15-25	A-5
5	磯子駅	磯子アイランドビル	磯子3-6-23	E-4
6	新杉田駅・京急杉田駅	（株）IHI 横浜事業所	新中原町1	G-4
7	新杉田駅・京急杉田駅	クリオレジダンス新杉田	新杉田町8-8	G-5

NTT災害時伝言ダイヤル171

災害時には、安否確認、問合せなどの電話が急増し、電話がつながりにくい状況が続くときがあります。
そのような時、この「災害時伝言ダイヤル」を使って、家族や知人に伝言を録音したり、相手方の伝言を再生することができます。

御利用方法

「171」をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生を行ってください。

伝言の録音方法
1 7 1 にダイヤルする
▼ガイダンスが流れます
録音の場合 1
▼ガイダンスが流れます
(XXX)XXX-XXXX
▼ガイダンスが流れます
録音

伝言の再生方法
1 7 1 にダイヤルする
▼ガイダンスが流れます
再生の場合 2
▼ガイダンスが流れます
(XXX)XXX-XXXX
▼ガイダンスが流れます
再生

メッセージの登録・確認を体験できるサービスが実施されていますので、事前に操作方法などについて確認しておきましょう。

ご利用体験日
① 毎月1日、15日（0:00～24:00）
② 正月三が日（1月1日0:00～1月3日24:00）
③ 防災週間（8月30日9:00～9月5日17:00）
④ 防災とボランティア週間（1月15日9:00～1月21日17:00）

津波からの避難について

津波避難の基本

より早く、より高い場所への避難

地震による大きな揺れを感じたり、津波警報などの情報を得た時は、ただちに、**❶海抜5m以上の高台**もしくは、**❷鉄筋コンクリートまたは鉄骨鉄筋コンクリート造の頑丈な建物の3階以上**を目安に避難してください。

できるだけ次のことを心がけてください。

- さらに高いところへ避難できるような場所に避難してください。
- 建物に避難する場合は、津波による船舶などの漂流物を考慮して、海に面する建物を1列目とすると、1列目よりも2列目、3列目の建物に避難してください。
- 地下街や地下室などは、浸水するおそれが高いため、津波警報などが発表された場合は、速やかに近くのビルの上階や高台などの、安全な場所に避難してください。
- 避難する時は、周囲に声をかける、手をひいて逃げるなど、その場の状況でできる「助け合い」をしましょう。
- 車での避難については、避難する車で渋滞が発生し、立ち往生した車が津波に襲われることがありました。狭い道路で車が立ち往生した場合は、徒歩で避難している人の妨げになる可能性もあります。
- 一方で、高齢者や身体が不自由な方など、車での避難が必要な方もいます。このような方々がいち早く避難するためにも、車を使わず避難できる方は、車を使用しないようご協力をお願いします。

津波への備え

❶ 普段自分がいる場所の高さの確認
「海抜標示」や、市ホームページに掲載している「わいわい防災マップ」などにより、海抜が確認できます。

❷ 避難場所の把握

❸ 避難に必要な時間の確認

❹ 避難経路の確認

❺「より早く」スムーズな避難の準備

津波海抜標示

津波避難施設サイン

※その他、家、家具の耐震化や安否確認方法の確認といった、地震への対策も、津波への備えとなります。

災害時のペット対策

災害発生時に円滑に対応できるよう家族や地域で相談し、準備をしておきましょう。

- まずは飼い主が無事でなくては、ペットを守れません。家具・ケージの転倒防止対策など、自宅の防災対策を強化し備えましょう。
- ペット用の持出品を準備しておきましょう。

ペット用の持出品（例）
- □ ペットフード・水（最低5日分）・食器
- □ ペット手帳（飼い主の連絡先・治療やワクチンの記録・ペットの写真）
- □ キャリーバッグかケージ
- □ 常備薬
- □ 首輪・リード（伸びないもの）
- □ トイレ用品（ペットシーツやフン袋など）
- □ 油性ペン・ガムテープ

- 飼い主がわかるよう、鑑札と狂犬病予防注射済票（犬の場合）、マイクロチップや迷子札をペットに装着しておきましょう。
- ケージやキャリーバッグを普段から使用し、安心できる場所として慣れさせておきましょう。
- 家族以外の人や動物とのふれあいに慣らしておきましょう。犬は「まて」や呼び戻しを訓練しておくと、いざという時に役立ちます。
- 親戚や知人宅など、一時的にでも動物と一緒に避難できる場所や動物を預かってくれる場所を確保しておくことも対策の一つです。

災害時のペット対策 ～ペットとの同行避難ガイドライン～

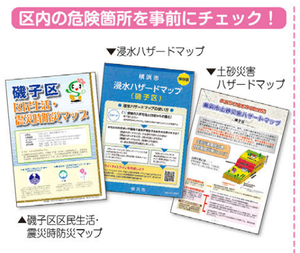
- ペットの飼い主だけでなく、地域の皆さんにも災害時のペット対策についてご理解いただき、平常時からの備えや取組みをお願いいたします。なお、震度5強以上の地震が発生した場合に開設される地域防災拠点でのペット同行避難訓練などに関する取組みは、拠点ごとに異なります。あらかじめ確認してください。

横浜市　災害時のペット対策　検索

情報を集めましょう

災害時はいち早く正確な情報を入手することが不可欠です。
テレビやラジオに加え、以下の手段でも情報収集することができます。

区内の危険箇所を事前にチェック！



区役所6階64番窓口　総務課、1階11番窓口　広報相談係で配布

対象エリアに一斉配信

登録不要

緊急速報メール
生命に関わる緊急性の高い情報、特定のエリア内のスマートフォン・携帯電話あてに、各携帯事業者が一斉に配信するメールです。

いろいろな防災情報を集約

横浜市ホームページ
横浜市　防災情報　検索

事前登録で情報が届く！

要登録　空メールを送信

Yahoo! 防災速報アプリ　横浜市防災情報Eメール